

Design

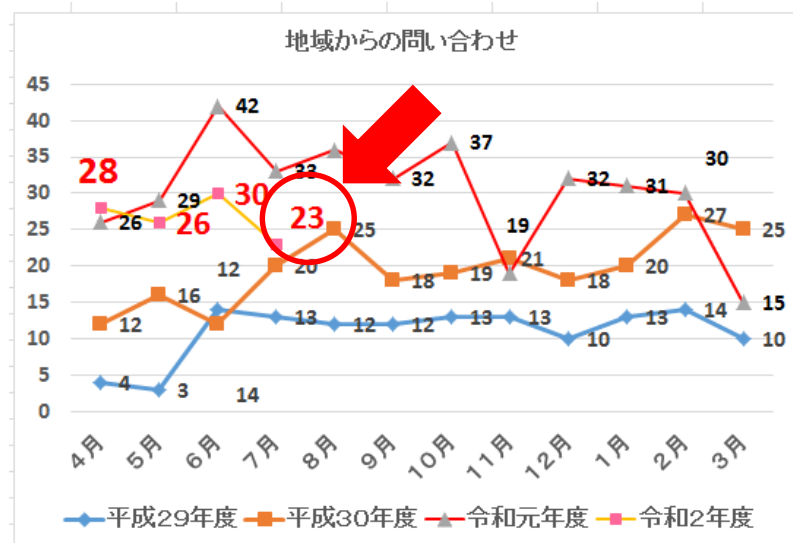
～ 距離を保ちましょう～



発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外54号です。令和2年7月の問い合わせの状況の報告と老健やましろからの報告です。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

令和2年7月の問い合わせの状況について



令和2年7月ですが、地域の皆様から23件のお問い合わせを頂戴しました。ありがとうございます。

当院地域包括ケア病棟“彩り”は、開設して今年8月で丸6年となりました。引き続き、地域の皆様のご要望にお応えできるよう取り組んでまいりますので、ご意見・ご要望などがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：0774-73-1818（担当：中野・中嶋・松田）

地域包括ケア病棟“彩り”で受け入れた事例の紹介（第50回）

～ これまでも、これからも～

介護者である奥様が骨折のため、急遽入院されることになり、要介護状態の旦那さんを同日より地域包括ケア病棟“彩り”で受け入れすることになりました。

その日、旦那さんはデイサービス利用中だったのですが、奥様からデイサービスに電話してもらい、旦那さんに入院の必要性について伝えて頂きました。また、私からもデイサービスの職員やケアマネジャーに事情を説明しました。そして、ケアマネジャーが、旦那さんをデイサービスから当院まで送って下さって、そのまま入院して頂きました。

事情はある程度理解されているとはいえ、急遽入院となった旦那さんはかなり不安なお気持ちだろうと思われましたので、担当看護師には入院となられた経緯と、ケアマネジャーから聞き取った情報（ご自身でできることと、介助が必要なこと）を丁寧に引き継ぎました。

高齢者の二世帯が増え、介護者の急な入院に伴って介護者が不在となり、要介護状態の方を“彩り”で受け入れする、ということはこれまでも何度かありましたが、これからも、情報を収集して速やかに受け入れさせて頂きたいと考えています。よろしくお祈りします。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

ウイルス除去フィルター付きの空気清浄機の台数を増やしています

～ 患者さんの安心・安全のために ～



号外 52 号でもお伝えしましたが、患者さんの安心・安全のため、ウイルス除去フィルター付きの空気清浄機を設置しています。号外 52 号での報告後、さらに台数を増やし、産婦人科外来や透析室、待合室など、現在、13 台設置しています。また、非接触式消毒機の台数も順次増やしています。



引き続き、患者さんの安心・安全のための取り組みを継続してまいります。関係機関の皆様におかれましては、ご不便をおかけしますが、引き続き、面会をご遠慮頂きますようお願いいたします。

老健やましろより

～ 笑顔になれる道筋を見つけられるように ～

先日、当施設にご入所されていたご利用者様の息子様にお会いしました。平成 29 年に数か月間ご入所されておられただけなのですが、息子様もすぐに私に気が付かれ、あいさつしてくださいました。大変お母様思いの息子様で、当施設入所当初から「本当は自宅で介護をしたいと思っているけれど、仕事が忙しく今すぐ自宅での介護は難しい」と話されていました。また、仕事が終わると毎日面会に来られ、お母様と話をされながらパジャマへの更衣を手伝われたり、軽くリハビリをされたりしていたのを覚えています。入所から数か月後、特別養護老人ホームの入所が決まり当施設から退所されたのですが、特別養護老人ホームからも退所され、現在はご自宅で在宅介護をされているとのことでした。

お母様も現在は 94 歳と高齢になられ、入院もされるなど ADL もだんだんと低下し、現在は要介護 5 で、日中も傾眠されていることが多いとのことでしたが、息子様が仕事の日にはショートステイも活用しながら、何とか在宅介護を続けておられるそうです。

息子様は、「看取りの入口まで来ているのかなあとも思いますが、まだ、元気にやっています。今は施設に入所しても病院に入院しても面会もできない状況ですし、母親も自宅にいる時が表情も良いですから。」と、笑顔でお話ししてくださいました。

当施設入所中も息子様とはお話しさせていただく機会が多かったのですが、この時の息子様の笑顔はこれまでで一番嬉しそうに見えました。

老健に入所されている他のご利用者様もそれぞれに事情があって現在入所されていますが、このケースのご家族様のようにご家族みんなで笑顔になれるような道筋を見つけられるよう、老健としてお手伝いできれば嬉しく思います。(老健やましろ 管理部長 三村 裕子)